

2018年6月4日
東京海上アセットマネジメント株式会社

テキストマイニングに関する共同研究の開始

東京海上アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 後藤 俊夫、以下「当社」）は、株式会社アイフィスジャパンとの間でアナリストレポートのテキストマイニングに関する共同研究（以下「本研究」）を開始しました。

本研究は、株式会社アイフィスジャパンが保有するアナリストレポートのテキストデータに含まれる定性情報を分析・抽出し、アナリストレポートの定性情報が株価へどのような影響を与えるのかを評価・検証することを目的とするものです。高度な専門知識をもつ証券アナリストによるレポートは、投資判断の重要な情報源であり、株価に影響を与えているものと考えられます。従って、アナリストレポートに内在する定性情報に関する研究は、資産運用実務上のみならず、資産価格理論上も意義の高いものとなることが期待されます。

本研究を通じて当社が得るノウハウは、お預かりしている資産に係る運用プロセスの一層の向上・改善や、新たな商品の開発に活かせるものと考えております。

引き続き当社は、資産運用を通じて豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献するために、先進的な運用技術の開発、新たなアセットクラスの開拓に取り組んで参ります。